

どのようなまちにしたいのか

誇りの持てるまち

- 誇りを持てるまち
- 品格のあるまち
- 自慢出来るまち
- キレイなまち

明るく、活気があり、希望の持てるまち

- 明るいまち
- 明るい気持ちを持てる
- 子どもの声が聞こえてくる社会が大切
- にぎやかな活気のあるまち
- 活力があると思われるまち
- 個性豊かで活力に満ちた地域社会をつくる
- 希望の持てるまちづくり
- 年齢に関係なく生きがいがある
- 住民幸福度の向上

安全・安心なまち

- 安全と安心のまちづくり
- いのちを大切に、安全と安心のまちづくり
- 安心できる、希望を持って生活できるまち
- だれもがあたりまえに暮らし続けられる
- 災害に備える (※政策)
- 危機管理体制、災害などへの対処 (※政策)
- 暴力をみんなで否定しよう

コンパクトなまち (身の丈にあったまちづくり)

その他の意見

- 家庭の力の強化
- 健康づくりに関心がある
- 労働に関心と尊重する気持ちがある
- 企業誘致、企業誘致政策、企業責任 (※政策)
- 次世代に継承できる (条例の) 内容

市民はどのようにまちづくりに関わっているのか

協働

- みんなと連携する気持ちがある
- 市民と行政との確実な協働

市民参加

- 市民参加のまちづくり (参加の機会)
- 地域に参加していると思える
- 市民の自主参加
- 行政あてにならないので自らで活動
- 市民活動の推進
- 自ら積極的な行動 (よいまちにするために)
- 一歩前へ
- 自ら判断する

環境を大切にする

- 環境にやさしい
- 未来に残す (財産=自然)

地域コミュニティ

- 扶助・共助に関心がある
- 相互扶助
- 地域の助け合いがある
- 隣同士の助けあい
- 地域コミュニティの充実
- 地域自治
- 支え合う
- 自発的なボランティアな活動とその意識
- 住民のコミュニケーションが十分できるまち
- お互いに信頼できる
- 他人に関心を持つ
- 先ず話し合う

交流を大切にする

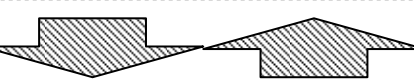
- 多くの人々が楽しく交流できる
- 世代間の交流がある
- 国際及び連携 (地球規模の活動)
- 人を呼び込める

教育

- 教育に深い関心があるまち
- 子供の教育・育成

伝統や文化を大切にする

- 文化活動の盛んなまち
- 伝統文化の伝承
- 文化・歴史・環境を大切にする
- 相馬野馬追
- 芸術文化にいつでも参加できる
- 子どもたちに残したいもの (自然・文化)



市民のまちづくりに係る姿勢

人権の尊重

- 基本的人権の尊重
- 基本的人権の保障
- 差別・偏見をなくす

市民の権利と義務

- 権利と義務
- 住民 (市民) 主権
- 市民の権利と責務
- 市民が主役、主体
- 市民も義務を負うという意識
- 住民投票

おもいやり

- やさしい心を育む (める) まち
- 人に親切に
- 法律をうめる「心」が大切、おもいやり
- 道徳 (人間らしい考え方)

子どもの権利

- 子どもにやさしい
- 「子どもの権利条約」の生きた都市
- 子ども支援 (子どもそのものの育ちについて)
- 子育て支援

行政・議会の姿勢

議会の義務

- 市民の目線に立った議会
- 議会と議員の責務
- 議会の役割・議会の責務

行政の義務

- 市民の目線に立った行政

情報公開と共有

- 情報共有が出来る
- できるだけいろいろな方法で情報共有する
- 情報の公開
- 行政の発する情報がわかりやすい